



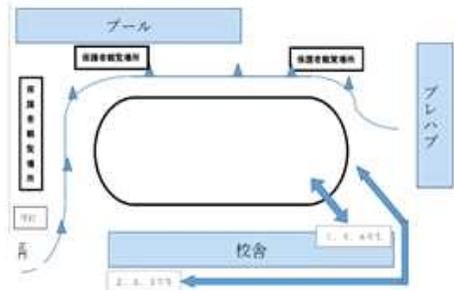
体育大会の開催方法を変更して実施します！

5月31日まで出されていた新型コロナウイルスに対する兵庫県の「緊急事態宣言」が延長され、本校第55回体育大会は残念ながら再度の延期をすることとしました。保護者の皆様には、二度にわたってご予約いただいておりますところ大変申し訳ありません。

しかし運動場では、現在も児童が懸命に「表現」や「走」の演技練習を行っています。できるかぎり早い時期に、児童の活気あふれる姿や懸命な演技をご覧いただきたく、今回は体育大会の開催方法を下記のように変更して、緊急事態宣言解除後、平日にはなりますが早々に学年別大会として行う予定です。



緊急事態宣言が解除されても、十分に感染症予防対策措置を講じる必要があります。そこで6月20日に緊急事態宣言が解除された場合は、22日(火)と23日(水)に各3学年ずつ2日に分けて実施いたします。保護者の皆様には、それぞれのお子様への参観にご協力いただき、演技終了後は恐れ入りますが校外へと退場願います。また入場時(各ご家庭2名まで)には、すでに配付済みの「健康観察カード」に必要事項をご記入の上、必ずご持参願います。当日お忘れの場合は、入場できません。学年によりカードの色が異なりますので、くれぐれもおまちがえのないようご持参ください。



また事前の手洗いとともに、手指消毒やマスクの着用にご協力いただくとともに、発熱や風邪症状のある方の入場はご遠慮願います。

本校では、徐々に夏が近づき外気温が高くなっていくことをかんがみ、「表現」の演技前には整列時まで全員マスク着用とし、演技中はそれぞれの体調に合わせて一時マスクを外すことも認めています。また「走」演技の際には、同じくスタート地点まではマスクを着用したままですが、



バトンを受け取る前にはマスクをはずすと同時に、アルコール消毒を行いながら熱中症対策も同時におこなって実施していく予定です。何とか児童が取り組んでいる練習の成果を発表する場を確保しようと、全職員で工夫しているところです。このようにいろいろと制限の多い体育大会ではありますが、子どもたちの精一杯の演技をご覧くださいませようご案内いたします。

日々の学習でタブレットを！！



昨年度から国のICTに係る【GIGAスクール構想】と伊丹市教育委員会の早い取り組みにより、市内全小・中学生にはすでに一人一台のタブレットが貸与されています。このタブレットは1年生入学後に貸与した「タブレット」に、児童の名前を貼り、卒業まで同じものを学習の機会に使うことにしています。

今後は授業で使うだけでなく、各家庭に持ち帰り課題に取り組むなど、タブレットを活用した家庭学習も進んでいく予定です。スマホやゲーム機同様に、使用するにはルールを守ることが大切です。今後配布いたします使用ルールやきまりを守り、正しく活用していただきますようお願いいたします。ご家庭でもお子様とよく話し合い、大切に使ってください。



6月1日は、笹原小学校の創立記念日

今日6月1日は、昭和42年(1967年)に南小学校から西地区を分離し開校された笹原小学校の54回目の創立記念日です。児童の皆さんから、おじいちゃんやおばあちゃんまで、数代にわたって本校の卒業生であるご家庭もあるかもしれません。これまで長い歴史が続いてきたことを、約8600人以上の卒業生と学校を支えてくださった方々に感謝し、引き継がれている伝統を守りつつ、地域の皆様とともにお祝いする気持ちを持ちたいものです。

昭和42年に着任された竹内直次初代校長のもと、昭和45年には現在の校歌も制定され、120人の児童が卒業したと記録されています。昭和46年(1971年)には、今の【笹っ子ガーデン】のある中庭に観察池(丸山池)も設置されました。

平成19年(2007年)には児童数も1090人、35学級大規模校となり、プレハブ教室が増築されました。その後、創立50周年記念式典時には、児童からの応募により決められた笹原小学校のマスコットキャラクター【ささたん】が選ばれました。

令和3年度(2021年度)は、児童数848人、32学級でスタートしています。昨年度、新型コロナウイルス感染症のため3ヶ月間臨時休業となり、その影響で夏季休業日も短縮され、校舎南館の着工していた大規模改造工事も外壁のみにとどまり延期されました。

しかし本年度、いよいよ南館各教室等の大規模改造が本格的に行われる予定です。今年の夏季休業日には、運動場も1/4ほど工事関係車両が使用しますが、2学期始業式までには各教室などの工事も概ね終了し、新しい南館の教室・廊下等に大きく変身することになっています。しばらくは工事に関連して不便なこともありますが、新しい南館が完成し、学ぶことが出来るのはとても楽しみです。



